

九州教区より、関東教区の皆様へ

2018年4月4日

九州教区総会議長 梅崎浩二

復活の主の御名を賛美いたします。

関東教区の皆様におかれましては、日々豊かな福音宣教の業を進めておられることと存じます。

2016年4月14日、及び16日に発生しました「熊本・大分地震」に際して、これまでの2年間、皆様より、多大なるご支援とお祈りとをいただいておりますことを、まずは心より感謝申し上げます。

特に、昨年の御教区総会におきまして、「議案第19号 『熊本・大分地震』被災支援に関する件」を決議していただき、九州内の被災教会・伝道所を覚えてくださいましたこと、重ねて深く御礼を申し上げます。あの東日本大震災で多くの傷を負い、またその後も「関東・東北豪雨」など、度重なる被災を経験された皆様方が、その痛みの経験と想像力とをもって、遠く九州の地に思いを寄せて下さっておりますことは、当教区にとっては今も大きな励みであり、支えであり続けております。

感謝をもって、以下に再建・復興の現況報告と、さらなる支援の御願いをさせていただきます。

1. 被災教会・伝道所「会堂再建」について

九州教区、及び宣教協約関係にある在日大韓基督教会 西南地方会では、計15の教会・伝道所が被災し、今も再建・復興の途上にあります。以下は、被災教会・伝道所の現況です。

(1) 再建・補修が完了した教会 (完了見込みを含む)

- ① 隈府教会 (熊本地区) 新会堂建築工事が終了。2018年2月18日に献堂式を行う。
- ② 熊本草葉町教会 (熊本地区) 会堂の補修工事が終了。
- ③ 由布院教会 (大分地区) 新会堂建築工事が終了。2018年3月25日に献堂式を行う。
- ④ 竹田教会 (大分地区) 会堂の補修工事が終了。
- ⑤ 別府野口教会 (大分地区) 牧師館の補修工事が終了。
- ⑥ 別府不老町教会 (大分地区) 新会堂建築工事中。2018年5月20日に献堂式を予定。
- ⑦ 諫早教会 (長崎地区) 会堂破損部分の応急補修工事が終了。
- ⑧ 合志豊岡伝道所 (熊本地区) 会堂破損部分の応急補修工事が終了。

(2) 再建・補修の途上にある教会

- ⑨ 武蔵ヶ丘教会 (熊本地区) 会堂内の雨漏り部分数か所の内、一か所の補修工事着工。
- ⑩ 熊本城東教会 (熊本地区) 牧師館の補修工事に着工の目途が立つ。会堂部分は未着工。

(3) 再建・補修の目途が立たない教会

- ⑪ 八代教会 (熊本地区) ヴォーリズ建築事務所の判定により「倒壊の危険あり」との判定。しかしながら、業者の不足により見積書も取ることのできない状況。
- ⑫ 別府教会 (大分地区) 2018年度中に着工を予定も、詳細は定まらず。
- ⑬ 玖珠教会 (大分地区) 付帯施設と合わせて補修を予定。詳細は未定。
- ⑭ 錦ヶ丘教会 (熊本地区) 会堂塔屋部分が損壊、撤去。現段階で着工の目途は立たず。
- ⑮ 在日大韓基督教会 熊本教会 会堂、牧師館共に、着工の目途は立たず。

上記の通り、地震発生から「2年」を経た今も、半数近い被災教会において、未だに再建の目途が立っていないという厳しい状況が続いております。加えて、昨年7月に起こった「九州北部豪雨」により、痛んだ会堂を抱える被災教会では、新たに漏水被害も発生しております。

現在、教団「熊本・大分地震被災教会会堂等再建支援募金」（目標額：1億8千万円）には、3月時点の累計で1億1千万円強が献げられておりますが、依然、このような現状にあることを覚えていただき、さらなるご支援とお祈りを賜りましたら幸いです。どうぞ宜しく御願い申し上げます。



破損により、取り壊される隈府教会（旧会堂）



隈府教会 新会堂（2018年2月18日）

■ 熊本・大分地震被災教会会堂等再建支援募金

口座番号：00120-5-587660

口座名：日本基督教団熊本大分会堂再建

2. 被災地支援活動についてー ボランティア・センター「エルピスクまもと」

九州教区では、地震発生3カ月後の2016年7月より、在日大韓基督教会との共同により、標記ボランティア・センターを立ち上げ、支援活動を継続しております。

現在も熊本県内には、「みなし仮設」を含めた、いわゆる「仮住まい」の生活をしておられる39,396名の方々（2018年3月現在）がおられます。その内、エルピスクまもとは、行政の支援の届きにくい御船町内の仮設住宅を回り、カフェやイベントの企画を通して被災者の方々と出会い、必要な支援を模索しながら活動を行っています。特にご高齢の方々にとっては、「地域のコミュニティ ⇒ 避難所 ⇒ 仮設住宅 ⇒ 復興住宅」と、複数回に渡る移動・転居を強いられる中で、「孤立の問題」が深刻に表れてきています。そうした中で、被災者の方々を孤立させないための、様々な関係づくりの働きが、これからますます必要とされてきています。

エルピスクまもとは金 聖 孝センター長（在日大韓基督教会 熊本教会）、日下部遣志運営委員長（川内教会）、鈴木重宣教師（直方教会）、藤原 仰教師（延岡三ツ瀬教会）、西田 咲さんの各スタッフの働きにより、毎週定例の活動がなされています。非常に小規模なセンターではありますが、今後とも、働きを覚えてお祈りいただきますよう、よろしく御願い申し上げます。



仮設でのクリスマス会（2017年12月）



教区内の教師がメッセージを担当



現在の活動（2018年3月）

■ エルピスクまもと

口座 ゆうちょ銀行 記号：17110

番号：32221081

普通預金

口座名 エルピスクまもと

関東教区の皆様、教区内諸教会・伝道所・関係諸団体の歩みとお働きが、主にあって豊かに祝されますよう、感謝をもって心よりお祈り申し上げます。 主にありて